

関係会社との一体感を持った連結経営を目指す三井物産の関係会社の会である「三栄会」。その最新の活動状況を紹介するシリーズです。その第6回として、サンエイ・サマー・フェスタについてご紹介します。

お問い合わせ先:事業管理部企画室 東京三栄会事務局 ☎7569
eメールアドレス: SaneikaiTKAOI@mitsui.com
東京三栄会ホームページ: <http://www.san-eikai.or.jp>

「出合い」をテーマに一体感を持って 第十四回サンエイ・サマー・フェスタを開催

三十七社二百一十二名の
参加者が親睦を深める

八月二十五日の夕べ、「第十四回サンエイ・サマー・フェスタ」が三井物産本店地下一階・中ホールで開催されました。今年は装いも新たに、三井物産を含む三十七社から総勢二百一十二名の参加者が集い、情報交換やゲームなどを通して親睦を深め、大いに盛り上がりました。

オープニングは、初の試みとして、この開催に合わせて準備された三栄会の概要と活動を紹介するビデオが放映されました。多くの人に見てもらったために、モニター

を会場の至る所に設置、参加者の皆さんから三栄会の活動がよく理解できたとの声があり、会場正面に飾られた三栄会各社の社名ロゴを配したパネルも好評でした。

東京三栄会の増田会長からは「三栄会の会員は現在百六十一社、これだけ多くの業種の異なる会社が集まり、情報交換や多岐にわたる活動をしています。この会も三栄会の大きな活動の一つであり、大いに飲んで語り合い、懇親を深めていただきたい。開催するに当たっては、多くの方々に協力を頂いたことに心よりお礼を申し上げます」と感謝を込めた開会の挨拶がありました。続いて、海老名



三栄会各社の社名ロゴを配したパネルをバックに開会の挨拶をする増田会長



力強く中締め挨拶をする横手共通世話人

副会長から「このたび新設の文化交流委員会を任せられました。絵画写真、料理、陶芸の文化教室を設け、早いものはこの九月から開始します。一流講師を迎え、しかも格安なので奮って参加頂きたい。そのほか、社会貢献活動として、『盲導犬キャンペーン』や、『カンボジアの小学生への文房具・ボール・楽器寄贈キャンペーン』など家族く

るみのボランティアも計画しており、積極的にご参加・ご協力をお願いしたい」と文化交流委員会の活動についてのPRがありました。

趣向を凝らした 各種プログラムを展開

その後各種プログラムへと移り、まずは十三社の若手中心による、恒例の各社企業紹介が行われました。予定時間をはるかに上回るほどの熱の入りようで、事務局がその後の段取りを気遣い慌てる一幕も。「人名ビンゴゲーム」では、受け付け時に配られたマスカードに、それぞれが名刺交換した八名の会社名と名前を記入、ビンゴの抽選が始まると場内は一喜一憂し、



コスベルグループのアカペラで場内の熱気は最高潮に

熱気があふれんばかりでした。次に、初の試みの「三栄会クイズ」。三栄会をもっと知ってもらうために、事務局が苦心して二択方式の問題を作りました。オープニングのビデオを、しっかりと見ておけば全問正解できるものです。続いて、当会初のサブライズ企画「ゴスペルグループ「エノマス・ボイス・インユー」の登場です。総勢十六名によるアカペラのリズムと高らかな歌声は、観るものすべてを魅了。観客全員の手拍子で、ゴスペルグループと観客の気持ちが一つとなり、場内の熱気は最高潮に達しました。

東京三栄会の横手共通世話人の中締めの挨拶があり、約三時間にわたるサマー・フェスタは無事終了となりました。
(三井物産(株)フスチ(株)/安藤康綱)